

県医労新聞

2009年12月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

佐々木 茂 喜

毎月1回発行 1834号(月刊49号)



10月23日～24日 県医労フレッシュセミナー(雫石町「ホテル森の風鶯宿」)

目次

- 1P 統一要求書提出
退勤時間調査
- 2P フレッシュセミナー
岩手医労連施設管理&
栄養管理部門集会
- 3P 機関紙セミナー
医労連キャラバン
- 4P 10.22中央集会
11.8国民大集会
岩手医労連看護対策委員会
- 5P 始業時間前の超勤について
- 6P 女性部ニュース
- 7P 青年部ニュース
- 8P つぶやき とんがらし
10月号パズル当選者
- 9P 職場川柳、懸賞パズル
12・1月の予定
労金ウィンターキャンペーン



レクリエーションで交流

09年秋闘 統一行動 11.19団体交渉開催

職場の怒りを当局にぶつけよう



職場の状況を訴え、不当な回答に抗議

全国の09年秋闘統一行動と合わせて県医労も10月30日に要求書の提出と早朝集会、11月13日にも早朝集会を行いました。同13日に要求書の回答がありました。誠意のある回答は無く、更に「3交代職場で年末年始にも非番の割り振りをを行う」「勤務時間短縮は4月に行わない」など大変な内容でした。これを受けて本部では11月19日に団体交渉を開催し、今現場で起こっている問題やその怒りを当局にぶつけました。

団体交渉では、今まで年末年始は特別な期間として扱ってきたのにも関わらず、当局は「年末年始は特別な期間ではない。通常勤務と比べて休日が増えている。特例やイレギュラーなものに変えていきたい。労働条件の引き下げでも仕方がない」と開き直った回答。

勤務時間短縮についても、医療局長は「赤字の状況で、

すぐ導入とはいかない。世間の風当たりも強い。受けるのは自分だ」と職員を守る姿勢を見せず、その後も「赤字」「世間の目」を強調し、職場を全く顧みない回答でした。

組合は、断固同意できない。

いとして引き続き協議することとしました。今後、労働条件の引き下げを許さないために様々な組合活動が予定されています。今こそ組合員が一致団結し、当局の横暴に「待った」をかけましょう。

退勤時間調査に取り組もう

日本医労連が提起した退勤時間調査が全国で取り組まれており、県医労各支部でも取り組んでいます。この調査結果は、厚労省との交渉に使うだけでなく、各職場の現状把握や交渉にも利用できるものです。

まだ取り組んでいない支部でも、大幅増員に向けて調査に取り組みしましょう。

(取り組んだ支部)

久慈、二戸、一戸、中央、遠野、中部、胆沢、江刺、磐井、南光、千厩、釜石、宮古



11月13日 中部支部



11月10日 中央支部

◆◆県医労フレッシュセミナー◆◆

自分自身が権利を知っていることが大切

10月23日～24日、フレッシュセミナー（新入組合員労働学校）が雫石町「ホテル森の風鶯宿」で開催され、新入組合員をはじめとする受講生と中央執行委員、本部青年部委員など55名が参加しました。

冒頭の挨拶では、〇〇青年部長が青年部の活動を紹介し、「みなさんも行事に参加し、仲間を増やしましょう」とセミナーへの参加を歓迎しました。

セミナーでは、「労働組合とは」「県医労のあゆみ」「権利について」の三つの講義とレクリエーション、自由討議などが行われました。夜の夕食交流会は、本部青年部委員が司会進行し、チーム対抗による間違い探しクイズ



講義「労働者・労働組合、そして県医労」

など楽しく交流しました。セミナーの最後に行われたグループ毎の自由討議では、多くの参加者が年次希望や超過勤務が書きにくい

など楽しく交流しました。

参加者の感想（一部）

状況であると話し、超勤については「書かないのが当たり前だと思っていた」という参加者もいました。職場の先輩達の声かけと超勤を書くことが増員につながるといふ学習と理解が必要です。

◆超過勤務はちゃんと書いて年次も取ろうと思った。

◆県立病院は県民と連携してきたことがわかった。夜

◆別の病院で働く人とも交流を持つことができ、楽しかった。

◆病院や病棟によって、年次の取得・超勤・夏季休暇など差があると感じた。後輩の為にも風土づくりをしていこうと思います。

◆自分自身が権利を知っていることが大切だと感じました。

◆勤体制など昔の人が頑張ってきたことで今があると思った。

岩手医労連 施設管理&栄養管理部門 中部病院の設備や施設を見学

11月13、14日に岩手医労連施設管理部門・栄養管理部門学習交流会が開催されました。はじめに中部病院の施設見学を行い、その後、場所を移して各職場の状況や意見交換を行いました。

病院見学では、中部病院職員から施設や設備についての説明がされ、参加者は熱心に質問するなど、予定時間を超えての見学となりました。

意見交換では、人員不足による過酷な勤務状況や設備管理に対する様々な問題が出され、今後も学習を進めることの必要性を確認しました。



厨房内で説明を受ける参加者

第3回いわて機関紙セミナー

ほんまもんの機関紙をつくる

はじめに、前連合通信社東北総局長でフリーライターの川島左右喜氏が「いわて労連機関紙コンクール」受賞作品の講



真剣に機関紙づくり

10月31日～11月1日、第3回目となる「いわて機関紙セミナー」が雫石町・南部富士見ハイツを会場に開催されました。隣県からの参加者も含め全体で30名、県医労からは10名が参加しました。



「評」と「記事の書き方のルール」について講義を行いました。受賞した機関紙の良い点、工夫したところと良くなる点などが具体的に話され、初心者にもわかりやすい内容でした。

講義終了後は、基礎、パソコン、写真の3つの教室に分かれて実習が行われ、「ほんまもんの機関紙をつくる」というテーマの基礎教室では、レイアウトや見出しのつけ方などを学び、1班4人体制で1枚の機関紙を作り上げました。実践をとおり、パソコン教室、写真教室の参加者も機関紙づくりに活かせる技術を身につけました。

11月6日から11日にかけて、岩手医労連は、県内医療機関の経営者要請行動を行いました。

例年は、民間病院を中心にやっていましたが、今年度は、医療局にも要請を行いました。当初、要請を受ける、受けない、と渋っていました。最終的には、医療局長に代わって、志田清一職員課総括課長が対応しました。

要請項目は、①医師・看護師・介護職員の処遇改善と離職防止 ②看護職員の確保法の改正、医師確保対策の抜本的強化、医療社会保険予算の



11月10日 花巻市・イトーヨーカドー前で宣伝署名行動

大幅増額 ③2010年度診療報酬の大幅引き上げ ④職場要求への真摯な対応の四点。それぞれについて力を尽くすよう要請しました。

とくに、深刻な人手不足に陥っている看護職場の、長時間労働、休暇がとれない実態、超過勤務が手当に反映されていない問題などの改善を強く要請。

予定した宣伝行動は、雨風のため、盛岡、一関は中止、釜石と花巻のみとなりました。

10.22 中央集会

社会保障を増やして 国民のための医療・介護へ!!

今年で4度目となる中央集会に、全国から約4,000人が参加。岩手からは、33人、県医労からは13人が参加しました。

主催者挨拶で、日本医労連の田中千恵子委員長は



銀座パレードで「社会保障費を『増やせ!』」

小川忍常任理事と医師ユニオンの植山直人代表が激励の挨拶をし、労組との連携を訴え、参加者はおおきな拍手で応えました。

集会後、参加者は東京駅に向け銀座をパレードし医療・介護の改善を訴えました。

この集会の前には、総務省、厚労省交渉が行わ

「民主党が政権公約に掲げた、私たちの要求と一致する政策実行を求めている」と挨拶。

漫画家のやくみつるさんも応援に駆けつけました。

今回の集会には、初めて日本看護協会の代表・

れ、各省庁前で、激励の集会が開催されました。総務省交渉には、本部の〇〇中執が交渉団として参加し、総務省前の集会では〇〇副委員長が岩手県立病院の実態を訴えました。

代々木公園に 3万5000人の熱気

～新しい未来(あす)へ～ 11.8 国民大集会



人の多さにビックリ! 中央支部のみなさん

「不況打開、なくせ貧困、雇用確保、守ろう! いのちとくらし」をスローガンに国民大集会が開催されました。代々木公園サッカー場に全国から3万5000人が集結し、岩手からは約100名、県医労からは7名が参加しました。

全労連、全商連、全日本民医連、農民連等で作る実行委員会の主催で全国から要求とたたかいを持ち寄り、国民的共同を広げた、熱気に満ちた集会となりました。

岩手医労連の看護対策委員会は10月7日、県看護協会と懇談しました。

県看護協会からは、佐々木看護協会長、兼平専務理事、富山事務局長、医労連からは、〇〇看護対策委員長ら4名が参加しま

看護協会と懇談



した。

懇談では、夜勤実態調査や現場の状況を説明し、第7次看護師需給計画策定に共同できる中身での協力を依頼しました。

どう考えたらいいのか

始業時間前の超勤？

― 黙示の指示とは ―

現在、36協定（超過勤務を命じることのできる上限を決める労働協約）の締結に向けて、さまざまな取り組みを進めています。これまでも学習資料を作成してきましたが、秋・年末闘争の中で、退勤時間調査アンケート、どうしても請求できなかった超勤調べを行いました。

11月に行った本部団体交渉の中で、特に取り上げたのが、始業時間前の「超過勤務」（看護科では情報収集等）です。これは、超過勤務ではないかと思いをしている組合員もおり、中には管理・監督者でさえ、誤解（時には悪意を含めて）

があります。よく言われるのは、「超過勤務は仕事が終わらない時に発生する」ということ。これは間違いです。決められた労働時間＝1日8時間、週40時間＝を1分でも多く働いた時間は、始業前でも、休憩時間（昼時間）でも超過勤務の対象です。あるいは、「自主的にやってるんでしょ」「私は命令してない、されたの？」ということも言われます。これも明白な誤りです。管理者が超勤を命じていない場合であっても、黙認している場合は、「黙示の指示」による超過勤務として取り扱われます。ちなみに、この根拠となる通達は1950



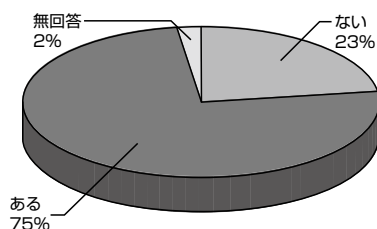
年（昭和25年）に出された由緒あるものです。

8時30分出勤を実現するためには、病院全体の業務の見直しが必要になります。当面は、サービス残業の黙認を許さず、必要な場合には労働基準監督署への告発も含めて、対応していきます。

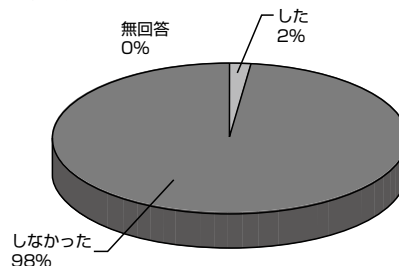
みなさん、胸を張って、始業時間前の超過勤務を請求しましょう。

看護職の労働時間管理に関する緊急調査結果（県病に勤務する看護職員1,034名分） ― 2009年7月実績 ―

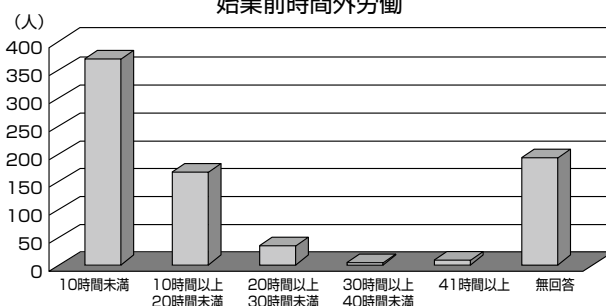
Q. 決められた業務開始時刻より前に出勤して仕事を始めることがありましたか。



Q. 時間外勤務として請求をしたことがありましたか。



始業前時間外労働





風見鶏の館（神戸市）

たたかえば未来は開ける

第54回はたらく女性の中央集会in神戸

「第54回はたらく女性の中央集会」が10月3～4日、神戸市で開催されました。一日目は分科会とパレード、二日目は全体会が行われ、二日間で全国から延べ1,100名（県医労から2名）が参加しました。



おしゃれな街、三宮～元町までパレード

一日目の分科会は、男女平等、メンタルヘルス、平和など6つのテーマに分かれて、学習と取り組みの交流、意見交換が行われました。集会後、約300人が三宮から元町までパレードし、平和や男女平等を街ゆく人にアピールしました。

二日目の全体会では、神戸中華同文学学校の小・中学生が中国南方系獅子舞「ナンスー」を披露。獅子頭を取って挨拶したあどけない顔に会場から大きな拍手が。午後、マリンバ・アンサンブルの演奏で再開。全国のたたかう仲間が紹介される社会をめざして運動していくことを確認し、閉会しました。来年の開催地は、神奈川県です。

起りました。

講演は、弁護士の村田浩治さんが『「人間らしく」を あきらめない！ いかそう 憲法』と題して、派遣切り、偽装請負などの実態を明らかにしました。



オープニングの中国南方系獅子舞「ナンスー」



争議団と全国の団体旗が登壇

見逃せない

「おんな・子どもの問題」

2006年から始まった「労働者派遣法」。派遣切りとたたかう弁護士・村田浩治さんが、派遣労働が広がった理由と、起こるべくして起こった派遣切りの実態を、ダイハツや、タイガーの偽装請負事件を例に出し明らかにしました。派遣は人間をもの扱いにする

制度であることが、この不況ではつきりと証明されたこと。保育所民営化、介護、派遣労働など、「おんな・子どもの問題」は、労働と密接につながっており、見逃せない。不況の時こそ、生活する権利の確立が必要だと強調しました。



村田浩治 弁護士

医労連青年部学習会&交流会 日本医労連の歴史と運動を学ぶ

10月31日から11月1日にかけて岩手医労連青年部学習&交流会が開催され各単組より10名(県医労2名)が参加しました。

初日は、私達の上部団体の日本医労連本部がある「日本医療労働会館」で、田中千恵子中央執行委員長を講師に学習会と館内の見学を行いました。パワーポイントを使用した講義で、



～楽しく学んだ学習会～



ディズニーリゾートにて

日本医労連の歴史とその活動、そしてその活動がどう世論を巻き込み医療労働者の要求実現に繋がっているのかを、解りやすく楽しく学習することが出来ました。耳にするけどよく解っていないかった「ニッパチ闘争」や「ナースウェーブ」など、どのような流れで展開されてきたのか詳しく知ることができ、今年組合に

入ったばかりの参加者でも理解しやすい内容の講義でした。

夕方からは、東京ディズニーリゾートへ移動し、日々の忙しさを忘れ、ハロウィンで彩られたディズニーリゾートを満喫しました。ホテルに戻った後も、日頃の悩みや不満などを夜遅く(朝方!?)まで語り合い、青年同士の交流を大いに深めました。

今後も医労連青年部の企画が行われますので、同じ医療・看護・介護に携わる青年同士、交流の輪を拡げていきましょう。

楽しく学び交流を深める企画を 青年部長・書記長会議開催

11月14日に09年度県医労青年部長・書記長会議が開催され7支部・本部合わせ13名の参加がありました。

始めに、佐々木委員長を講師に「労働組合と労使交渉について」と題して学習会を行いました。具体的な事例を挙げながら、労使交渉をいかに進めていくかを解りやすく学習することが出来ました。

その後、各支部の状況などの情報交換を行い、今後行われる予定のスキー・スノーボード交流会や中央交流会等について協議を行いました。

また、近年活動が停滞していたブロック集会についても協議を行い各ブロックとも2月に開催を予定し企画を進めていますので、青年部のみなさんは是非、ご参加下さい!!



～学習会の様子～

青年部スキー・スノーボード交流会

・日時／1月23日(土)～24日(日)
・場所／安比高原スキー場

※詳しい内容は別途お知らせします。



つばざき

我が家の柿を食べに夜な夜なタヌキがキツネが来るらしく庭に食べた残骸と必ずウンコを残していきま
す。ウンコの掃除が私の役目になっていきます。悔しいのだ!!

磐井支部 チャピーママ

7対1看護になって、年次取得が全然できてません。今年2回しか取ってない…。お休みください…。

中央支部 モンキーガール

カマキリの卵を産み付ける高さで雪の量がわかると聞いたことがあります。今年が高い位置に産んでいるという情報がありますが、雪は多いのでしょうか…教えてカマキリさん。

中央支部 クツキーママ

今年のバレンタインデーに二男に贈ったチョコについてたこのハガキで図書カードがもらえたら、さっそく息子にあげちゃいます。

胆沢支部 息子大学1年生
仕送り中のヨレヨレ母

10・22中央集會に三男のお嫁さんと孫2人(2歳8ヵ月と5ヵ月)と参加しました。お嫁さんは医療労働者ではありませんが、「せっかく来たんだから楽しまなくちゃー」とデモ行進で

は一緒にシユプレヒコール!なんてアクティブな人でしょ!!5ヵ月の孫を背負って日比谷公園から東京駅まで歩いた翌日、バアちゃんの股関節は悲鳴をあげていました。

遠野支部 ○○○○

長男がインフルエンザに罹患し、家でも職場でも一日中マスクをしています。今年の冬は、あまり外出せずに冬眠でもしようかな。

大船渡支部 お昼寝さん

十月号パズル 当選者発表

10月号パズル「まちがいは7つ」には27名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。
10月号当選者(敬称略)

うさぎ(二戸支部)、モンキーガール(中央支部)、DS子(中部支部)、ヨレヨレ母、セントアキ(胆沢支部)、移住者歓迎!!離島の住人、チャピーママ(以上、磐井支部)、栗ごはん(大東支部)、ベガ(大船渡支部)、パンダ大好きやつち(山田支部)

とんがらし

看護職員23人に一人が過労死ラインに。日本看護協会がこの春に公表した数字は、充分衝撃的でした。勤務医の過酷さは、医師の離職が後を絶たないこととも相まって、マスコミ等でも大きく取り上げられてきました。が、医師以外の職員についてはマスコミ等も冷淡です。最近になって、看護職場における超過勤務手当不払いなどが監督署に摘発された、等の報道も伝えられています。「Y市民病院の看護師251人に計1,100万円超過勤務手当不払い」、「Y市立病院超過勤務手当不払い・看護師長を戒告処分」、「自主学習は超過勤務・O市立大病院・残業代1億4,300万円支給へ」。(以上、看護協会学習資料より)▼県医労が実施した

緊急実態調査では、過労死裁判で交代制勤務者の過労死ラインとされた50時間以上時間外労働をした人は、19・15人に一人。全国平均と比べても異常に高い比率となっています。この事実をまず私たちは認識する必要があるそうです。そして、誰よりも、医療局長や病院管理者が認識しなければ。実際に行った時間外を「削るように」などと法違反を平気で行うような職制は、懲戒の対象にする、ぐらゐの強い姿勢を示して欲しいものです。▼長時間労働放置、しかも、罰金である超過手当さえも削る等は、「こそ泥」「ちよろまかし」です。今から百年も百五十年も前の産業革命後のイギリスで、監督官が軽蔑し、嘲笑った様子を、21世紀に入つた今の今も繰り返しています。19世紀的発想の労務管理は、職場から一扫しましょう。

東北ろうせん

ウィンターキャンペーン 2009

【キャンペーン期間】
11月2日(祝)～12月30日(祝)

あなたの夢を、
あたたく育てる。

期間中、下記の条件でお預入れ・ご契約いただいたお客さまへ
「便利なレンジ調理・保存容器」をプレゼント!

【定期預金】 5万円以上の 新規お預入れまたは 増額書替え	【積立型預金】 貯蓄型、エッセイ型など 年間積立額5万円以上の 新規ご契約または 積立額増額のご契約	【フリーローン】 新規ご契約
---	--	--------------------------

※レンジで電子レンジ調理・保存容器は、お預入れ・ご契約の条件を満たすお客さまにのみプレゼントいたします。

職場川柳

- ◇どさくさに 紛れくすねる 官房費
(狸とむじな)
- ◇木っ端だけ 振り分けている 仕分け人
(材木問屋)
- ◇米官財 仕分け作業で お目こぼし
(息のかかった人)
- ◇死ぬまでだ もっと働け 時短なし
(鬼)
- ◇葦牙(あしかび)と いのちの山河で 暮れる秋
(映画好き)

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの
間違った箇所の印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送り先
は〒020-0023 盛岡市
岡市内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は12
月末日(必着)です。また、抽
選には関係ありませんが、
ハガキの余白に「つばやき」



まちがいは7つ



(職場の話題など何でも)
を、ぜひ一言お書き下さい。
県医労新聞で紹介する場合
がありますので、匿名希望
の場合には、その旨を書い
て下さい(ペンネーム可)。
ただし、当選した場合は、記
念品の送り先が必要となり
ますので、支部名・本名の
記入もお忘れなく!

12月の予定

- 1日(火) 地域医療を守れ県民集会
(エスポワールいわて)
- 5日(土) 女性部三陸ブロック集会
- 11日(金)～13日(日)
日本平和委員会(神奈川)
- 12日(土) いわて労連評議員会・
いわて労連結成20周年レセプション
- 18日(金) 医労連共済担当者会議(ホテル花巻)
- 26日(土) 拡大支部長会議

1月の予定

- 8日(金) いわて労連旗開き(盛岡市・サンビル)
- 15日(金) 岩手医労連旗開き
(エスポワールいわて)
- 21日(木) 拡大支部長会議・旗開き
- 22日(金) 春闘学習会
- 23日(土)～24日(日)
青年部スキー交流会(安比)
- 30日(土) 岩手医労連中央委員会

